

浜松医科大学外科専門研修プログラム (浜松医科大学医学部附属病院)

1 はじめに

本プログラムは、未だサブスペシャリティを決めかねている先生はもちろんのこと、既に志望するサブスペシャリティが決まっている先生や、研究にも従事し学位取得を目指す先生にとっても、最も効率的な研修が受けられるよう、様々なコースが構築されています。すなわち、各プログラム責任者との相談によって、外科専門医取得に必要な最低条件を満たしつつ、あらゆる領域の外科研修を好きな期間選択する、あるいは最適な時期に研究に従事することが可能です。プログラムには、静岡県内の主だった施設の9割以上が参加しており、地域の中核施設から大学病院まで、勤務先の選択肢も広がっています。また、専門分野に特化した県外施設との連携も組まれており、これら施設での研修も可能です。浜松医科大学外科専門研修プログラムは、静岡県に根差しながら世界へ羽ばたく、高い志を抱く外科志望者を募集しています。



プログラム統括責任者 浜松医科大学外科学第一講座 教授 椎谷 紀彦

2 目的

- (1) 専攻医が医師として必要な基本的診療能力を習得すること
- (2) 専攻医が外科領域の専門的診療能力を習得すること
- (3) 上記に関する知識・技能・態度と高い倫理性を備えることにより、患者に信頼され、標準的な医療を提供でき、プロフェッショナルとしての誇りを持ち、患者への責任を果たせる外科専門医となること
- (4) 外科専門医の育成を通して国民の健康・福祉に貢献すること
- (5) 外科領域全般からサブスペシャリティ領域(消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科、乳腺、内分泌外科) またはそれに準じた外科関連領域の専門研修を行い、それぞれの領域の専門医取得へと連動すること

3 研修病院群

(1) 専門研修基幹施設

浜松医科大学医学部附属病院

(2) 専門研修連携施設

愛知県がんセンター中央病院、磐田市立総合病院、刈谷豊田総合病院、菊川市立総合病院、公立森町病院、国立がん研究センター東病院、JA 静岡厚生連遠州病院、JA 静岡厚生連静岡厚生病院、静岡県立こども病院、静岡県立静岡がんセンター、静岡県立総合病院、静岡市立清水病院、静岡赤十字病院、市立御前崎総合病院、市立島田市民病院、新城市民病院、聖隷沼津病院、聖隷浜松病院、聖隷富士病院、中東遠総合医療センター、豊橋医療センター、沼津市立病院、浜松医療センター、浜松北病院、浜松赤十字病院、福井県済生会病院、藤枝市立総合病院、富士宮市立病院、松田病院、焼津市立総合病院、有隣厚生会富士病院

4 専攻医受入数

18名

5 研修期間

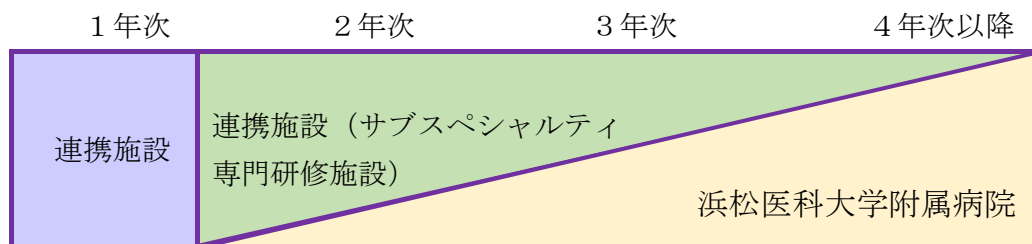
3年間

6 研修計画（例）

【サブスペシャリティ志望者コース】

少なくとも6か月以上は基幹施設で研修する。下記以外の研修パターンも可。

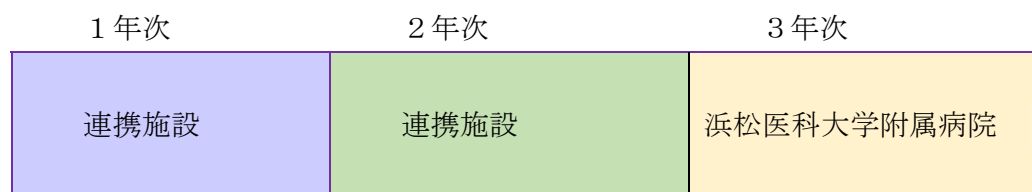
研修例



外科専門医研修

【外科専門医取得コース】

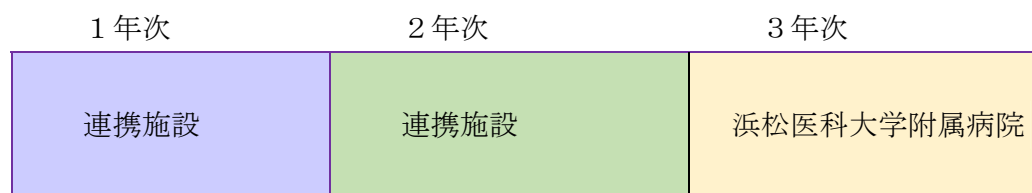
研修例



外科専門医研修

【大学院コース】

大学院に進学し、臨床研究または学術研究・基礎研究を開始します。ただし、研究専任となる基礎研究は6か月以内とします。



外科専門医研修

大学院生

1、2年次から社会人大大学院生になることも可能

7 問い合わせ先

外科学第一講座 病院教授 船井 和仁 kfunai@hama-med.ac.jp

外科学第二講座 助教 平松 良浩 hiramatu@hama-med.ac.jp

卒後研修センター TEL:053-435-2098、FAX:053-435-2866、megebaba@hama-med.ac.jp